

年金を税方式にしたらどうなるか (1)

問題 ケンさんが住むN県では、現在の年金制度を一新して、勤労者の所得(収入)から一定の割合を年金税として集め、その集まったお金で、高齢者に年金を給付する計画を立てています。

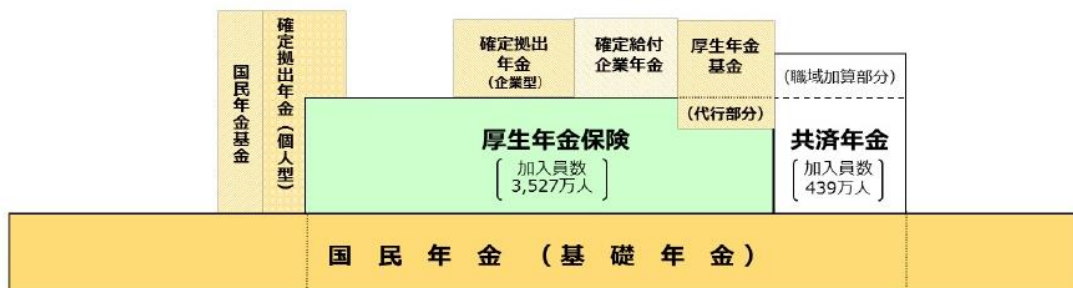


何%ぐらいの年金税を集めたらいいでしょう。
また、年金はいくらぐらい給付できるでしょう。

【社会の変化は予測できない】



【現在の年金制度の仕組み】



(厚生労働省のパフレット「平成 27 年度 年金制度のポイント」より)

1 (条件整理) 条件を整理して、必要な仮定をきめよう。

年金を税方式にしたらどうなるか (2)

2 (解決) 次のように仮定をきめた問題Aを解いてみよう。

問題A N県では、県独自で新たな年金税制度を作ろうとしています。
N県の人口は約 480 万人、勤労者は 21 歳～60 歳の 7 割で、その平均年収は約 400 万円です。

勤労者から x %の年金税を集めて、その収入で 66 歳以上の人に毎月 y 万円の年金を給付するとしたら、 x と y の関係式はどうなるでしょう。

この制度は、果たしてうまく行くのでしょうか。

ただし、

- ・平均寿命は 80 歳で、人口は均等に分布している
- ・支給される年金のうち、毎月 3 万円が国庫負担される

とする。

<解>

3 (ふり返し) 上の解をふり返って、いろいろ考察してみよう。

年金を税方式にしたらどうなるか (3)

4 (解決) さらに, 次の問題Bも解いてみよう。

問題B N県では, 県独自で新たな年金税制度を作ろうとしています。

N県の人口は約480万人, 勤労者は21歳~60歳の7割で, その平均年収は約400万円です。

勤労者から x %の年金税を集め, その収入で66歳以上の人に, 次の条件で, 毎月 y 万円の年金を給付するとしたら, x と y の関係式はどうなるでしょう。

[条件]・高齢者の3分の1は, 1人暮らし

・高齢者の3分の1は, 2人暮らしで, 年金は1人暮らしの人の0.7倍

・その他の3分の1は, 子どもと同居で, 年金は1人暮らしの人の0.3倍

・平均寿命は80歳で, 人口は均等に分布している

・支給される年金のうち, 毎月3万円が国庫負担される

<解>

5 (ふり返り) ここまでの問題解決をふり返って, 残された課題をあげよう。

(感想)